

# こらぼ

## VOL.11

2018.9.20  
岡山市教育委員会

発行 / 岡山市教育委員会事務局教育総務部教育企画総務課 〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1  
TEL 086-803-1571 FAX 086-234-4141  
電子メール korabo@city.okayama.lg.jp

岡山市教育委員会

検索

「こらぼ」とは、コラボレーションの略です。家庭、学校園、地域社会、事業者の協働による教育の相乗効果を期待するという願いが込められています。

この広報紙は、岡山市公立保育園、岡山市立幼稚園、認定こども園、小・中・高等学校の保護者等にお配りする他、各区役所、支所、地域センター、公民館、図書館等の市の関係施設に置いてあります。また、HPでもご覧いただけます。

# 全国中学校体育大会 岡山市で開催されました!



KENDO

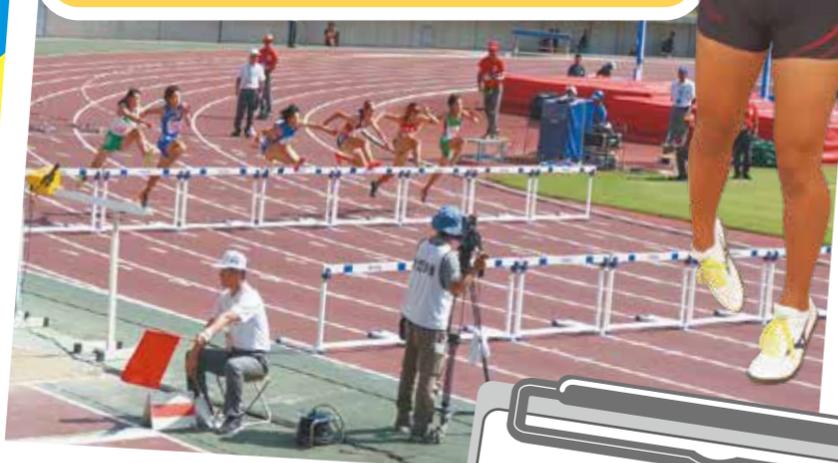
## 剣道

平成30年8月22日(水)～24日(金)  
岡山市総合文化体育館



## 陸上競技

平成30年8月18日(土)～21日(火)  
シティライトスタジアム(岡山県総合グラウンド陸上競技場)



TRACK  
AND  
FIELD

岡山市に全国各地から  
大会に出場する中学生が  
集まったんだワン♪

この大会には、全国各ブロックの予選や標準記録を突破した中学生が参加しました。岡山市で開催した陸上競技、剣道の2種目には、選手、監督、引率者、役員、保護者など約1万人が集い、その中で、岡山市内の中学生もたくさん参加しました。

各種目では、満足のいく結果を出すことができた選手、勝負に敗れ悔し涙を流す選手など様々な表情がありました。また、参加した選手だけでなく、大会出場を目指した選手や大会をサポートした中学生にとっては、大会当日に至るまでの過程で多くのかけがえのない体験ができたのではないのでしょうか。

全国中学校体育大会は、全国各ブロックの代表となった中学生が集う体育大会です。この大会の目的は、心も体も健康な中学生を育成することや、スポーツを通じた中学生同士の親睦を図ることです。



岡山市教育委員会  
広報専門官  
こらぼん♪

## 部活動 とは?

部活動は生徒自身の意思で  
進んで参加して行われる教育活動です

試合や競技会、展示会やコンクールの結果にこだわるだけでなく、部活動を通して育てたいことはどんなことでしょうか。

部活動には、生徒の多様な学びの場としての大きな教育的意義があります。

## 部活動は多様な 学びの場!



中面では  
部活動を通して  
成長する生徒の姿を  
紹介するんだワン!

先輩や後輩、教師等との交流を通して好ましい人間関係を築いていきます。

仲間との共通の目標に向かって努力することで、責任感や連帯感を育みます。

自分のよさに気づいたり、自信をもったりすることに繋がります。

# 部活動を通して、成長する子どもたち

部活動を通して、子どもたちにはどのような成長があるのでしょうか。実際に子どもたちにインタビューをしました。



## 部活動で身に付けたのは、強い精神力と礼儀正しさ

入学後に柔道を始めました。最初は緊張と不安で一杯でしたが、部活動を通して体も心も大きく成長することができ、礼儀正しさや社会性、自分に打ち勝つ強い精神力を身に付けられたと思います。

桑田中学校 柔道部 部長  
あおやま しゅうた  
青山 修大さん

## 部活動で鍛えた精神力が、生活の場でも生きる

強い精神力  
責任感

部活動では、大会などの目標に向かって困難に打ち勝とうとする中で、心身共にタフになり、自らの精神力が鍛えられます。また、礼儀正しさも身に付くなど、生活の中にも好影響を与えます。時には部員を率いる経験をしたり、部の中で自らが果たす責任を考えたりする機会も得られます。勉強だけでは得られないこうした経験は、日常生活の中で強い精神力や責任感を発揮しなければならない場面でも生かされます。



思いやり

## 周囲と協力し関わる中で他者を思いやる心を育む

部活動には、試合や競技会、展示会やコンクールへの参加など、日々の努力や成果、自己表現を外に向けてアピールする機会があります。目標に向かって取り組む経験を通して、仲間との協力や家族の支えなど、自分を取り巻く人との関わりを実感でき、周りへの思いやりの心が育まれます。



## とにかく絵を描くことが好き。この想いを胸に表現を続けたい

校舎の壁や階段に描かれている絵は美術部のみんなで手掛けた作品です。意見を出し合い協力して一つの絵を描くことで、相手のことを思いやりながら伝える力が身に付きました。地域の方から評価がもらえるのもありがたいです。

灘崎中学校 美術部 副部長  
よしはら あいな  
吉原 愛奈さん



## 連帯感・人間関係の構築

## 学年の枠を超えたコミュニケーション

部活動では、同級生だけではなく、先輩や後輩・教員・指導者との関係など、多様な人間関係を築くことが大切になります。なぜなら、掲げた目標を達成するためには、指導者を信頼し、部員同士が互いを理解して友情を深め、協力して高め合うことが必要だからです。このような経験を通して、よりよい人間関係を築きながら協調性や連帯感を養います。

## チームを一つにまとめるために伝えあう努力を大切にしたい

バレーボールは、お互いの意思を伝えてボールをつなぐ競技です。チームがまとまらず先生から叱られることもありますが、何度も話し合い、自分の考えを伝えることで乗り越えられることを学びました。

東山中学校 バレーボール部 部長  
たかはし かいせい  
高橋 海成さん

◀ 部活から帰宅後、練習を振り返って課題や目標を書く。先生からのコメントを読み返すと、やるべきことがクリアに

自分の可能性

## 厳しく楽しい経験こそが自分の可能性を伸ばすチャンス

日々の練習や記録へのひたむきな努力など、部活動には厳しく辛い面も多々あります。しかし、その経験にこそ自分の可能性を引き出す価値があり、乗り越えることで新たな楽しさや喜びを実感し、日々積み重ねる練習を通じて自信を深めていきます。部活動は、自分を変えてくれる絶好の機会と言えます。



## 日々の練習と大会出場を通じて持久力や集中力を伸ばせました

陸上競技を続けるうちに、体力はもちろん、何事も全力で取り組む前向きさや集中力が身に付きました。自分を伸ばすためには、競い合い励まし合える部活仲間間の存在も大切だと実感しています。

吉備中学校 陸上競技部  
ありくみ きつき  
有汲 颯妃さん（全中大会出場選手）

先生の願い

## 夢や目標をもち続けて常に挑戦する人生を

先生や先輩から指示されたことだけに取り組むのではなく、自分に何が足りないのかを考えて、自ら課題を見つけられるようになってほしいです。その経験が、いつか苦しい状況に直面しても笑顔で踏ん張れる力になります。目標に向かって乗り越えようとした部活動での日々を思い出し、自分を少しずつ変えて挑戦し続けてもらいたいです。

東山中学校 バレーボール部 顧問  
あなまつ 葉子先生

## 「人間づくり」としての部活動を大切にしていきたい

吹奏楽部から得られるものは、音楽性と人間性だと思います。音楽は人を幸せにし、人の心を豊かにします。また、集団行動、先輩・後輩との関係、地域の方々との関わりを通して時間規律や礼節などが身に付きます。さらに練習を通して得られる仲間を思いやる心、他者に喜んでいただくことから生まれる感謝の気持ちは、豊かな心を育みます。生徒たちには、さまざまな喜び、達成感を心の栄養にして成長してほしいと願っています。

福田中学校 吹奏楽部 顧問  
うらた 央子先生

## 社会の一員であることの自覚を促す

部活動を通じた地域貢献は、生徒が高い社会性を学ぶことができる良い機会です。地域の方との交流には、礼節・感謝・視野の広さ・他者を認める・目標をもつといった社会性を養い、自分たちが「社会の一員」である自覚を促します。さらに、感謝されることから得られた自信や達成感、さらなる向上心を養うことにもつながります。

地域への貢献

## 地域の演奏活動は良い経験 部活動での学びを深めていきたい

皆で「ひとつの音」を出せたらという思いで練習しています。その発表の機会の一つでもある「地域の演奏活動」で、地元の方に一緒に歌ってもらえた時はうれしかったです。そのような機会を通して感謝してもらえたことの喜びを実感することができました。

福田中学校 吹奏楽部 部長  
ひろもと 華穂さん





部活動での効果的、計画的な指導に向けて

岡山市では、部活動指導の充実と教職員の負担軽減を図るために、部活動指導員配置事業をはじめました！

部活動指導員配置事業って何？

岡山市立中学校及び高等学校において、部活動指導の充実と教職員の負担軽減を図るために、新たに「部活動指導員」を学校の職員として任用し、専門性を生かした指導を行うとともに、部活動指導員が大会や発表会等への引率や指導を担うことができるようになりました。

地域で生徒を見守り、社会性と向上心を育みたい

仕事の無い休日の練習や大会で部活動指導員として関わっています。他の指導者と情報交換をして最良の練習方法を選び、私ができることは何かと日頃から考えながら、生徒たちの成長をサポートする指導を行っています。一方で、教員とは違う立場で生徒の悩みを聞き、地域の大人として支えることも自身の仕事だと考えています。



操南中学校 卓球部 部活動指導員 小西 俊光さん

生徒の健康面への配慮や教職員の負担軽減を目指します！

部活動には、共通の目標に向かって努力することを通して、生徒同士、教師同士、生徒と教師の信頼関係が深めたり、互いに認め合い、励まし合い、高め合いながら自己の存在や責任を見つめ、豊かな人間性や社会性を育んだりするよさがあります。また、心身をリフレッシュさせるだけでなく、仲間とともに自主的・自発的に行う活動が多く、生徒に喜びと生きがいをもたらしています。

しかし、現在の部活動の状況を見ると、生徒が十分な休養をとりづら

いこと、けがを引き起こすことだけでなく、スポーツ障害やバーンアウト(燃え尽きて嫌になってしまうこと)の可能性もあること、中学校教員の時間外勤務の増加等の課題が見られます。

こうした課題を踏まえ、平成30年3月にスポーツ庁が「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定しました。岡山市においても生涯にわたるスポーツライフの基礎を培う部活動の充実を目指して取り組んでいきます。

岡山市の部活動が変わったポイント

① 休養日の設定

☆ 週当たり2日以上以上の休養日を設けます。

② 活動時間の目安

☆ 平日は2時間程度、休業日は3時間程度を活動時間の目安とします。

③ 年間・月間活動計画

☆ 学校は部活動の活動計画を作成し、生徒や保護者にお知らせします。



ご意見・ご感想をお聞かせください。

今回の特集で興味をもってお読みいただいた記事やその理由などを今後取り上げて欲しいテーマと共にお寄せください。抽選で図書カード1,000円分を5名の方にプレゼントします。

皆さんの意見を聞いてみたいんだワン♪



こらぼVOL.10に寄せられたご意見・ご感想

前回のテーマ  
こんな先生がいいな！

先生とは本当に大変なお仕事だと思いました。一生涯研修、研修で研鑽を重ねられているとは知りませんでした。子どもたちのために、学び続けられている先生方を支える「岡山市教育研究研修センター」の存在も頼もしいです。教育の現場で頑張ってくださいるので、家庭でも子育てを頑張ろうと思いました。

先生や学校組織について、また様々な研修講座についてたくさんを知ることができ、嬉しく思います。特に、就学前・小学校連携研修講座というものに興味をもちました。私には就学前の子どもが二人います。小学校に入ると環境が変わるため、勉学にきちんと励めるか、多くの子どもたちの中で自己主張ができるかどうか、とても不安です。しかし、就学前の研修講座というものがあることを知り、心強いなと思いました。

子どもにとって、担任の先生はとても身近な存在なのだと思います。漢字や言葉一つ教える時にも、場面に応じた雑談を交えながら、子どもの興味をひくように上手に授業をすすめています。学校での先生の話をもっと楽しそうに子どもが教えてくれます。そんな先生に感謝しています。

岡山市では、先生がいろんな研修を受けられていることを知りました。先生という仕事は本当に大変だと思います。それでも、その仕事に生きがいを感じている熱心な先生がおられるのは本当に有難いです。子どもを第一に想う教師であふれてほしいです。

我が子の周りの先生方は、皆さん一人一人を細かくよく見てくださり、その子に合わせてよく指導してくださっています。なかなか人前で話せない娘が頑張って話すことができた時、先生は涙を浮かべて「本当によく頑張っていました。」と教えてくださり、私も泣けた思い出があります。これからも先生が長く勤められる働きやすい環境整備をぜひお願いします。

応募方法

郵便番号、住所、氏名、年齢(または学年)を明記の上、下記のあて先へご応募ください。

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1  
はがき・封書 岡山市教育委員会事務局  
教育総務部教育企画総務課 行

F A X 086-234-4141

Eメール korabo@city.okayama.lg.jp

応募締切 平成30年10月31日(水)



※ お寄せいただいた個人情報は、業務目的以外には使用しません。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

